

# 南木曾町リニア中央新幹線 対策協議会

---

令和7(2025)年1月16日(木)

東海旅客鉄道株式会社

## 【報告事項】

1. 各工区の進捗状況
2. 国道256号を通行する工事用車両台数に関する説明会の報告

# 1. 各工区の進捗状況

## 広瀬工区

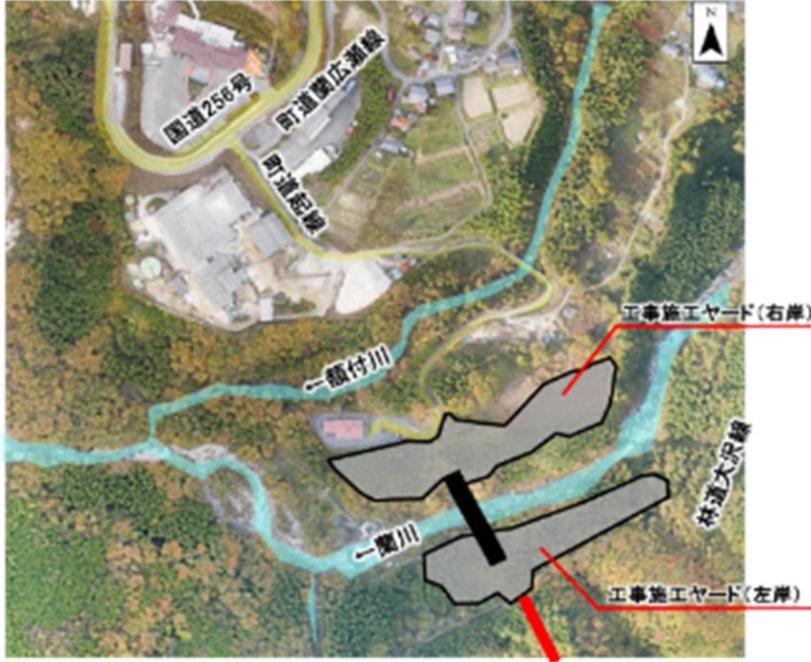


斜坑掘削状況 (R6.12撮影)



# 1. 各工区の進捗状況

## 尾越工区



本坑掘削状況 (R6.12撮影)



## 山口工区



斜坑坑口状況 (R6.12撮影)



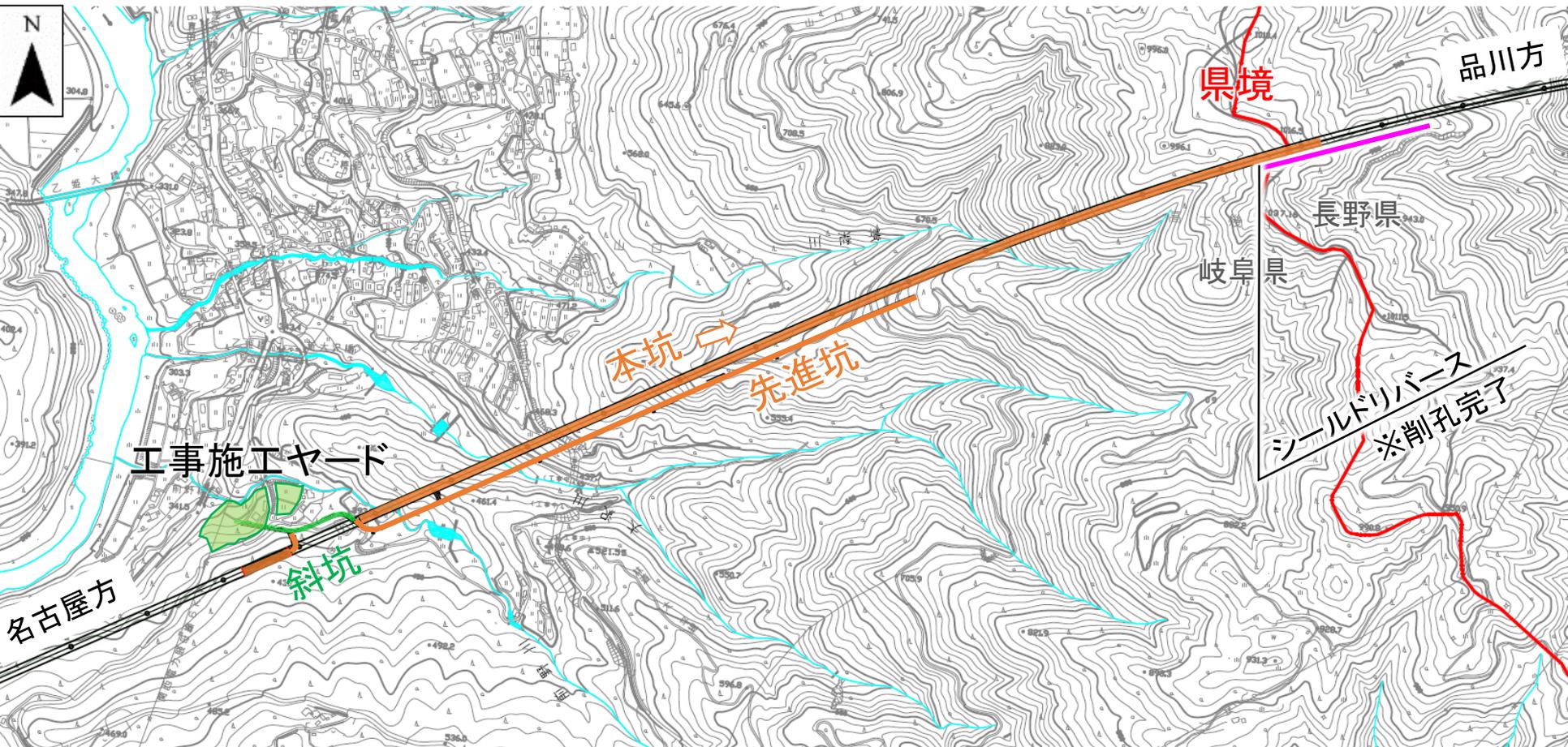
本坑 施工状況 (R6.12撮影)

# 1. 各工区の進捗状況

2025.1.16  
JR東海

## 山口工区

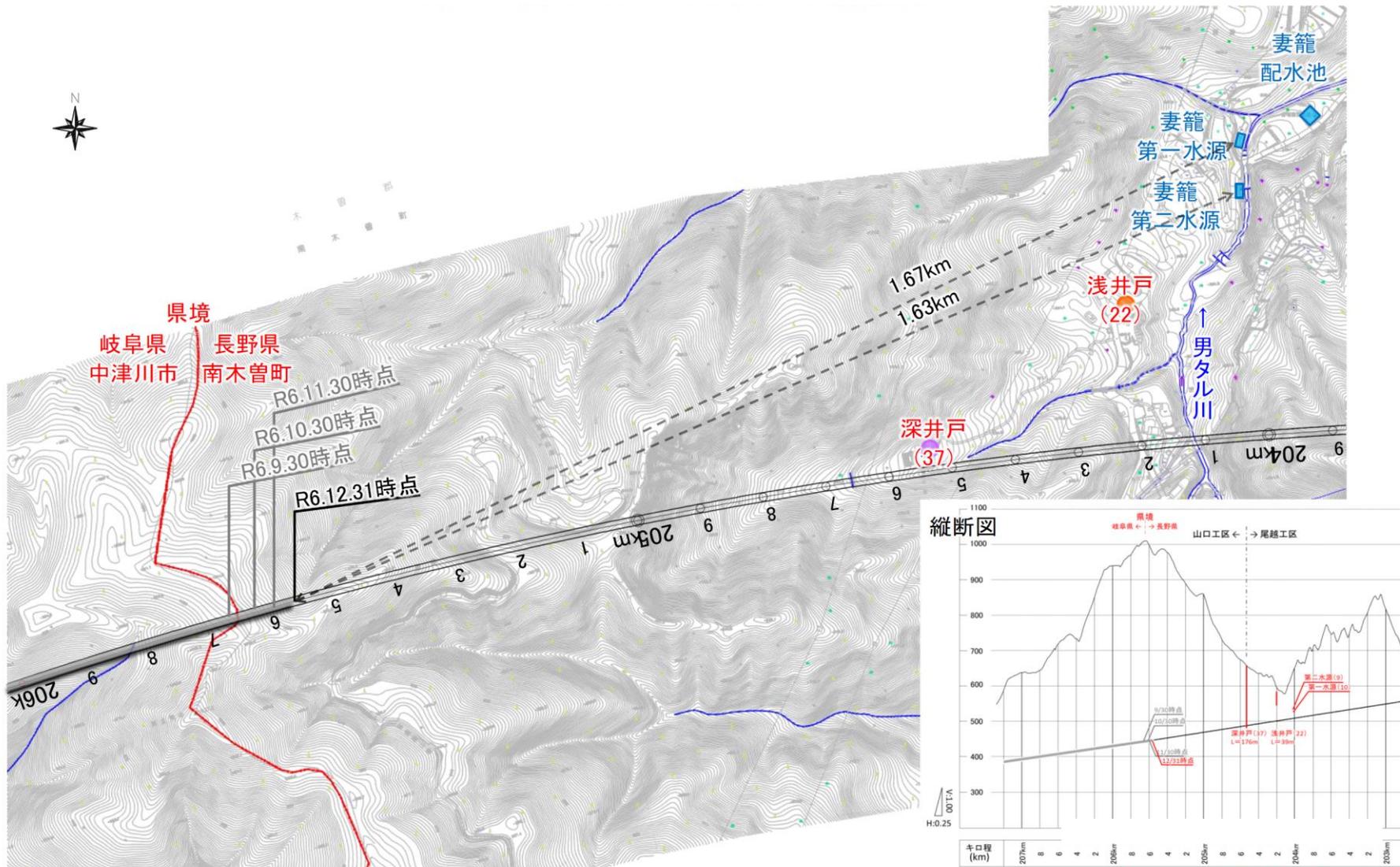
※12月末時点



※周辺の湧水等からトンネル掘削起因と思われる水位低下は確認されておられません。

# 1. 各工区の進捗状況

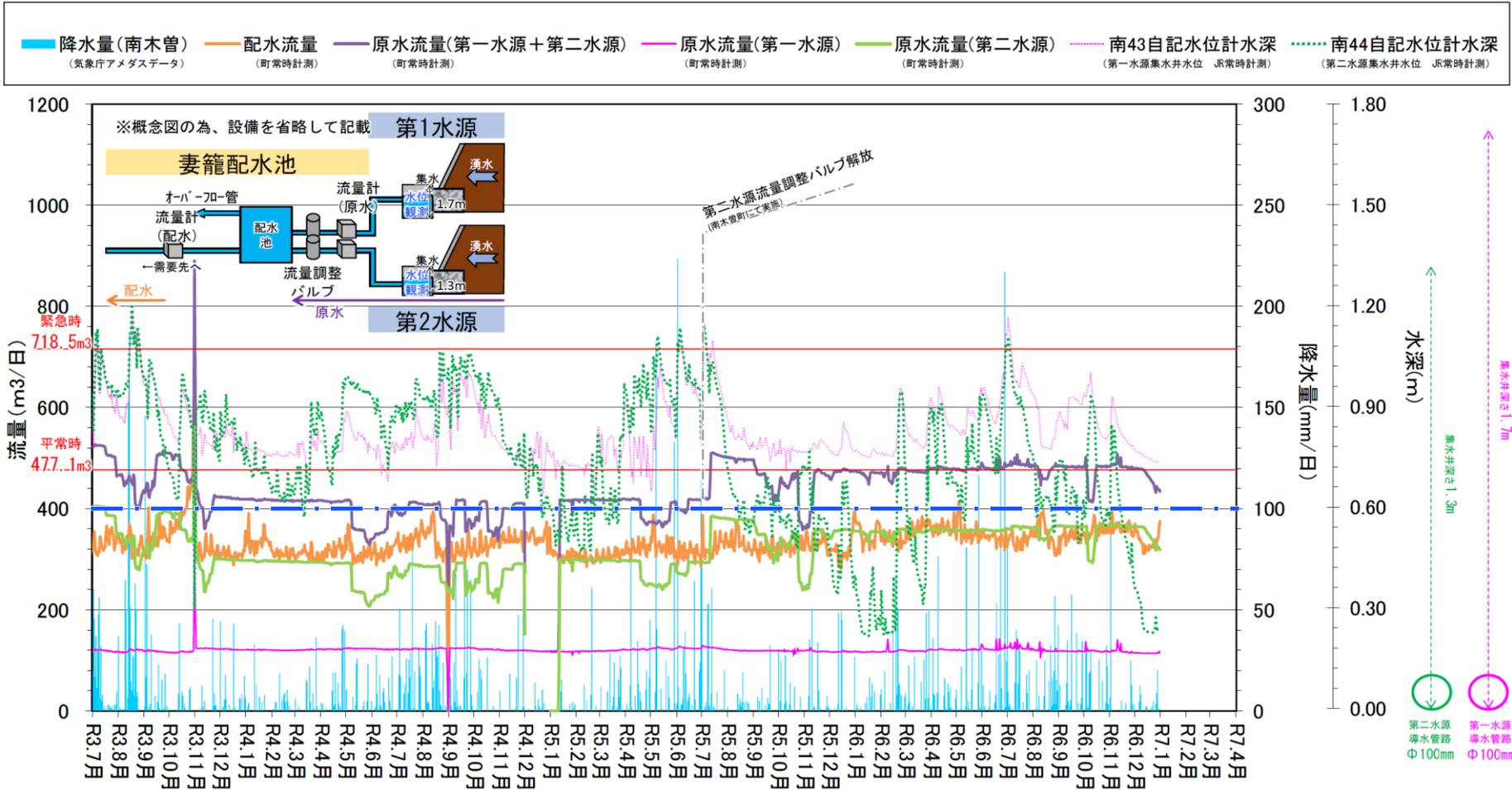
## ■妻籠水源の状況：中央アルプストンネル(山口工区)の掘削状況との関係



※( )内の数値は『妻籠水道水源保全地区における令和〇年度の調査結果について』に記載の調査番号を表しています。

# 1. 各工区の進捗状況

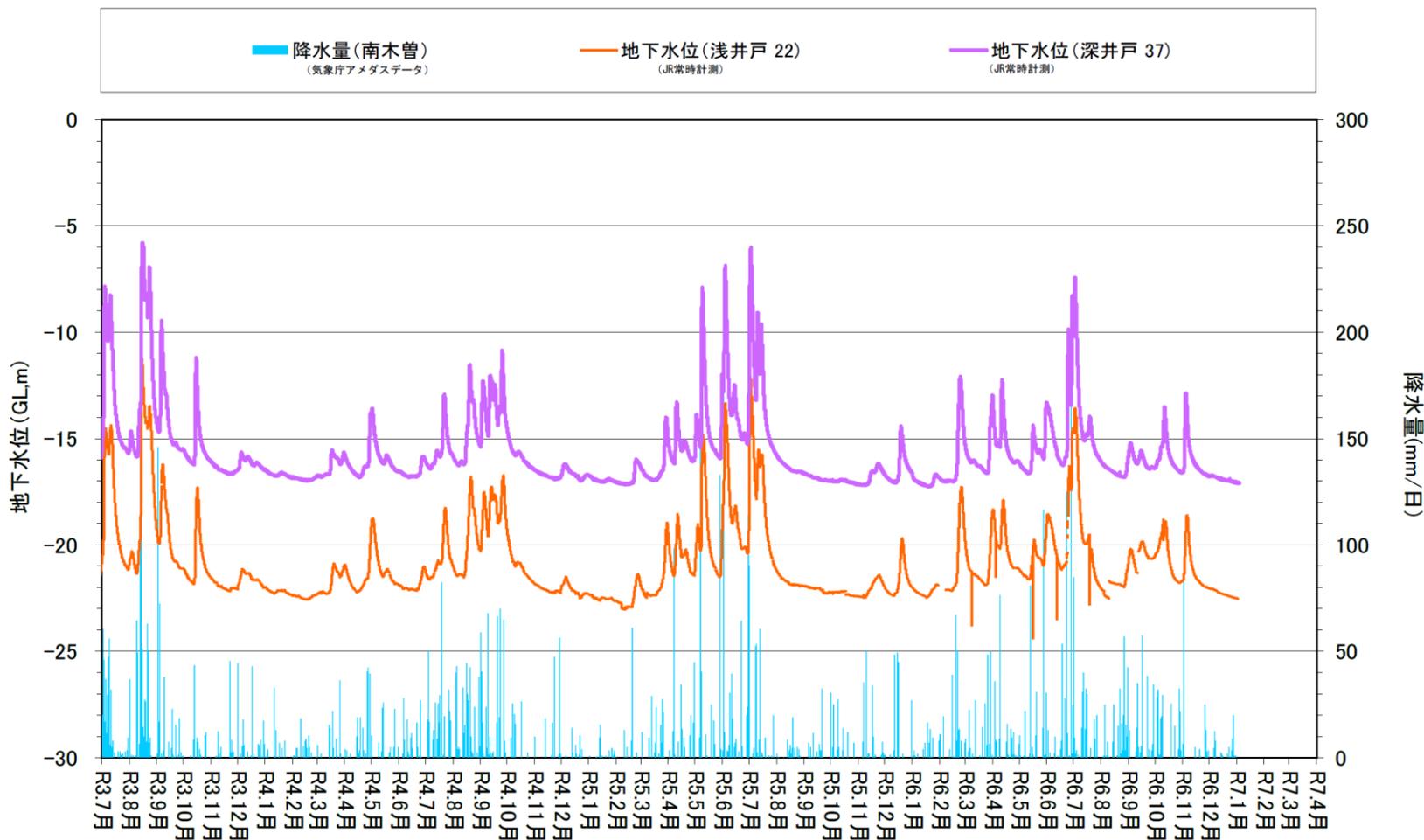
## ■妻籠水源の状況：水源施設原水・配水量変動図（妻籠配水池）



※長期休み期間は400m<sup>3</sup>/日をそれ以外の日は350m<sup>3</sup>/日を原水取水流量の基準値として運用中  
R6(2024)3.26対策協議会

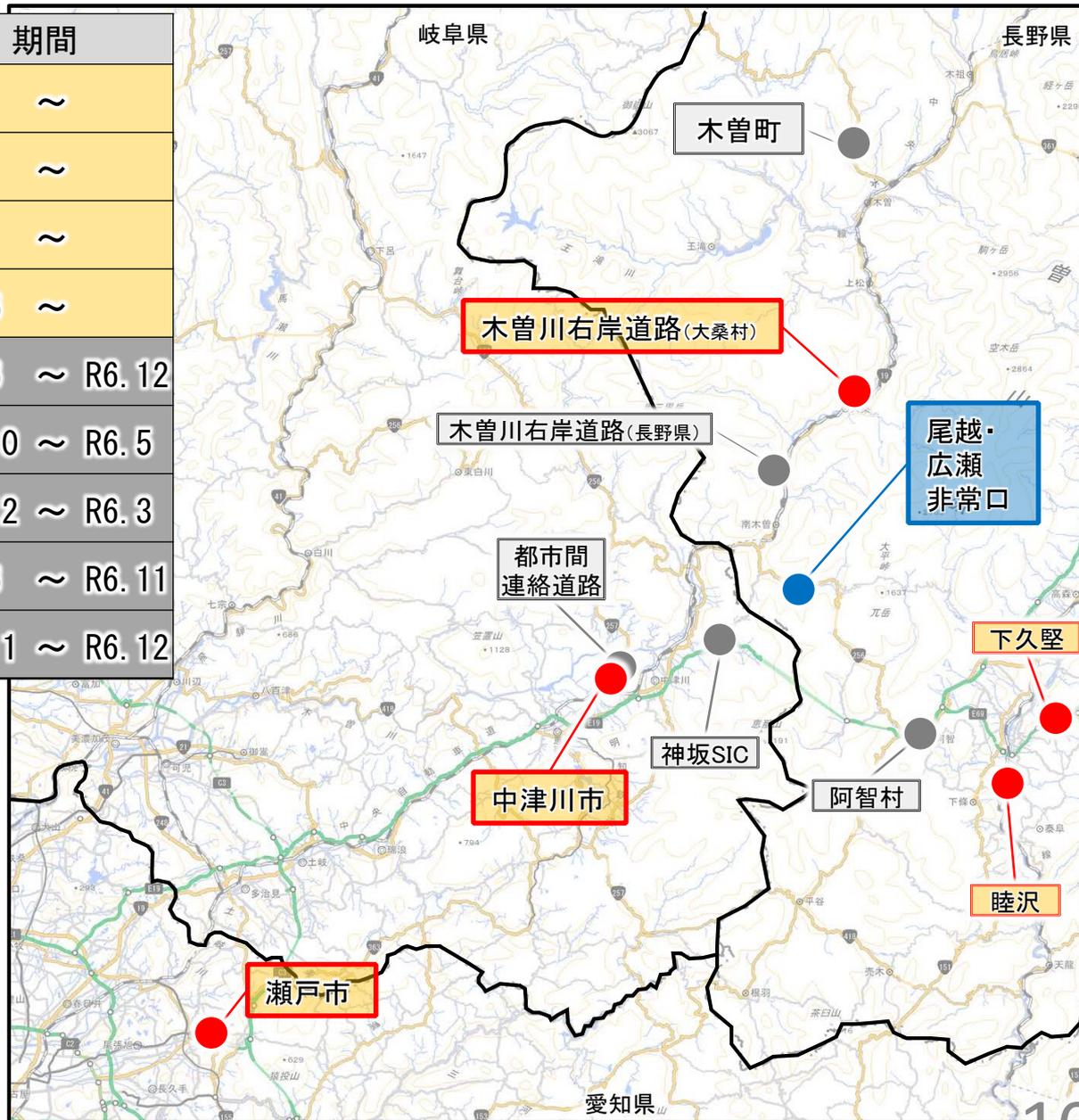
# 1. 各工区の進捗状況

## ■妻籠水源の状況：観測井の水位変動図（浅井戸・深井戸）



# 1. 各工区の進捗状況

発生土搬出先	期間
木曾川右岸道路 (大桑村)	R7.1 ~
中津川市 (自社)	R7.1 ~
瀬戸市 (瀬戸市)	R7.1 ~
睦沢・下久堅 (飯田市・下條村)	R6.6 ~
阿智村※ (阿智村)	R6.6 ~ R6.12
木曾川右岸道路 (長野県)	R5.10 ~ R6.5
神坂SIC (NEXCO・中津川市)	R5.12 ~ R6.3
都市間連絡道路※ (中津川市)	R6.6 ~ R6.11
木曾町 (木曾町)	R6.11 ~ R6.12



※運搬を再開する可能性あり

### 開催日

令和6(2024)年

11月28日(木) : 妻籠地区

12月3日(火) : 広瀬・蘭地区

### 【説明内容】

○国道256号を通行する工事用車両台数に関する説明会

- ・南木曾町内の工事概要および工事進捗
- ・工事用車両の運行計画 等

お手元の説明会資料をご覧ください

配布資料 1



### 国道256号を通行する 工事用車両台数に関する説明会

令和6年11月28日(木) 19:00 於:妻籠町並み交流センター

令和6年12月 3日(火) 18:00 於:南木曾公民館 蘭分館

事業者:東海旅客鉄道株式会社

発注者:独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構

施工者:大林・若築・株木 中央新幹線、中央アルプストンネル(尾越)  
特定建設工事共同企業体

清水・三井住友・東急 中央新幹線、中央アルプストンネル(萩の平・広瀬)  
特定建設工事共同企業体

# 国道256号を通行する 工事用車両台数に関する説明会

令和6年11月28日(木) 19:00 於:妻籠町並み交流センター

令和6年12月 3日(火) 18:00 於:南木曾公民館 蘭分館

事業者:東海旅客鉄道株式会社

発注者:独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構

施工者:大林・若築・株木 中央新幹線、中央アルプストンネル(尾越)  
特定建設工事共同企業体

清水・三井住友・東急 中央新幹線、中央アルプストンネル(萩の平・広瀬)  
特定建設工事共同企業体

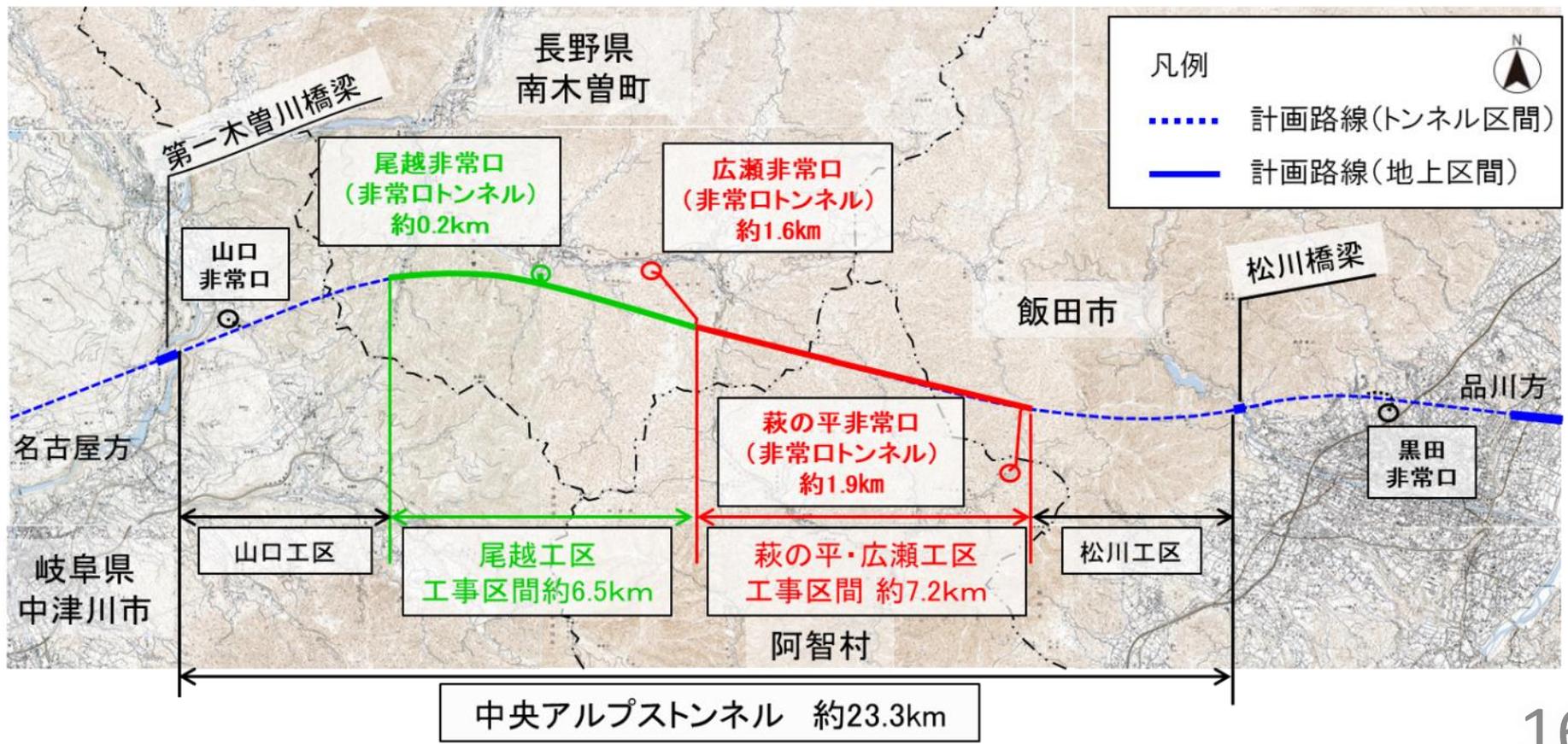
南木曾町内では、

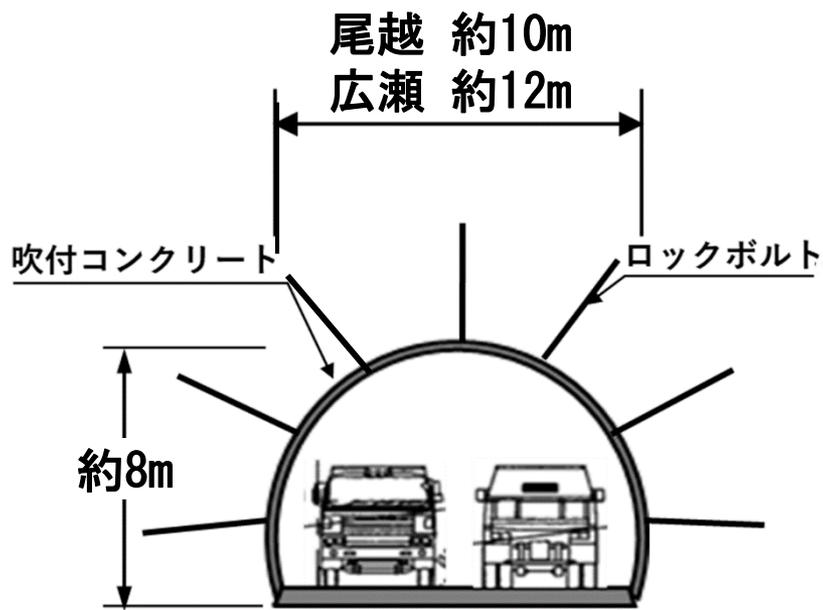
- 尾越工区において、令和5年10月に非常口トンネルの掘削に着手し、令和6年9月から本線トンネルの掘削を進めています。
- 広瀬工区において、令和6年7月に非常口トンネルの掘削に着手し、非常口トンネルの掘削を進めています。
- 両工区のトンネル掘削が本格化することに伴い、国道256号を通行する工事用車両台数が増加しますので、ご説明します。

1. 南木曾町内の工事概要および工事進捗
2. 工事用車両の運行計画
3. お問い合わせ先

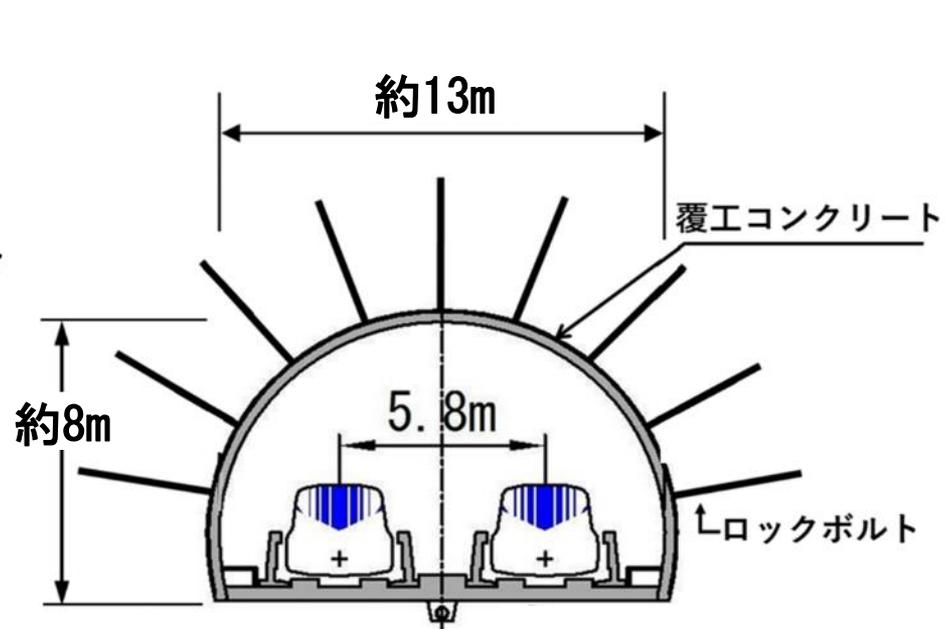
# 工事概要

件名	中央新幹線、中央アルプストンネル(尾越)	中央新幹線、中央アルプストンネル(萩の平・広瀬)
発注者	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構	
施工者	大林・若築・株木 中央新幹線、中央アルプストンネル(尾越) 特定建設工事共同企業体 (構成員: (株)大林組・若築建設(株)・株木建設(株))	清水・三井住友・東急 中央新幹線、中央アルプストンネル(萩の平・広瀬) 特定建設工事共同企業体 (構成員: 清水建設(株)・三井住友建設(株)・東急建設(株))
契約工期	令和 11(2029)年 7月 7日	令和 8(2026)年 2月 18日



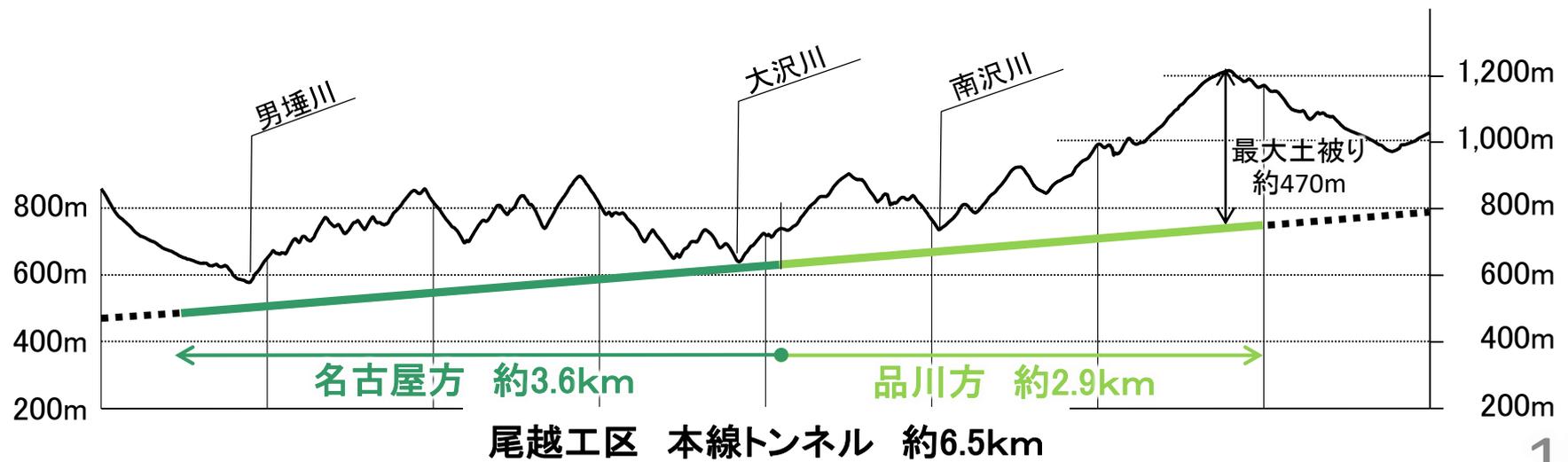
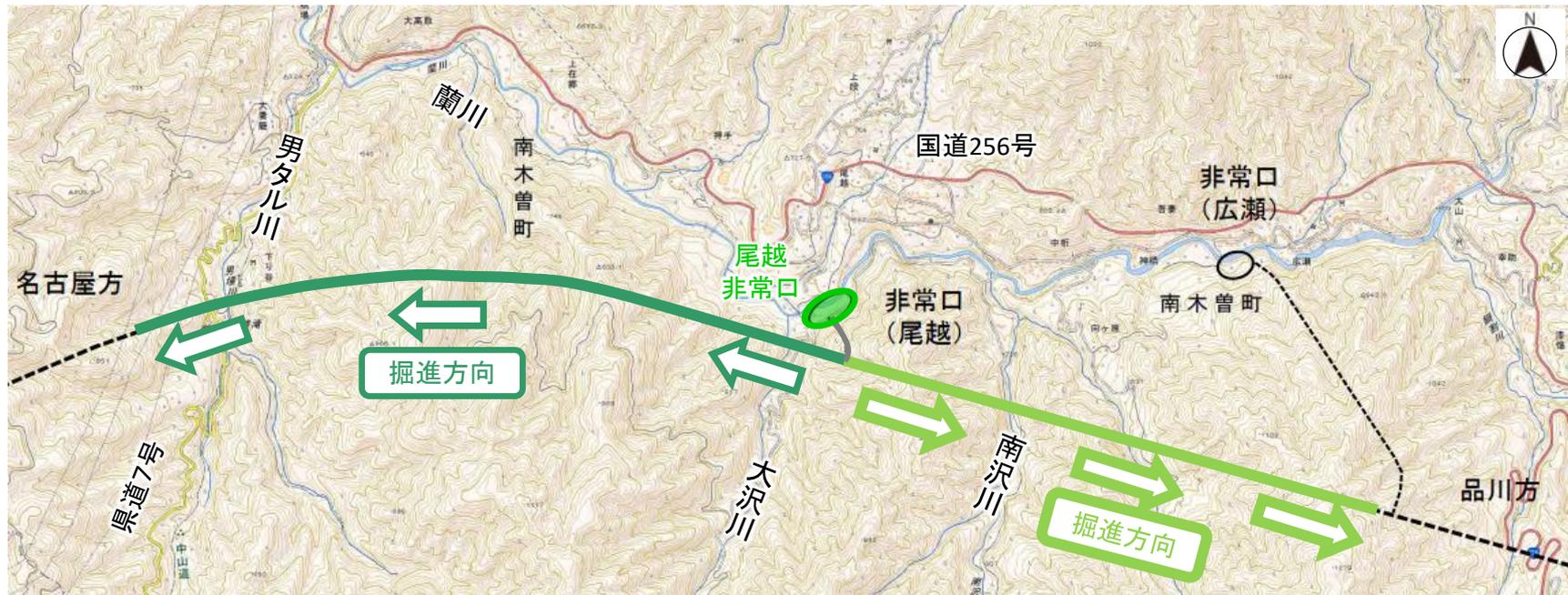


非常口トンネル



本線トンネル

# 尾越工区の概要



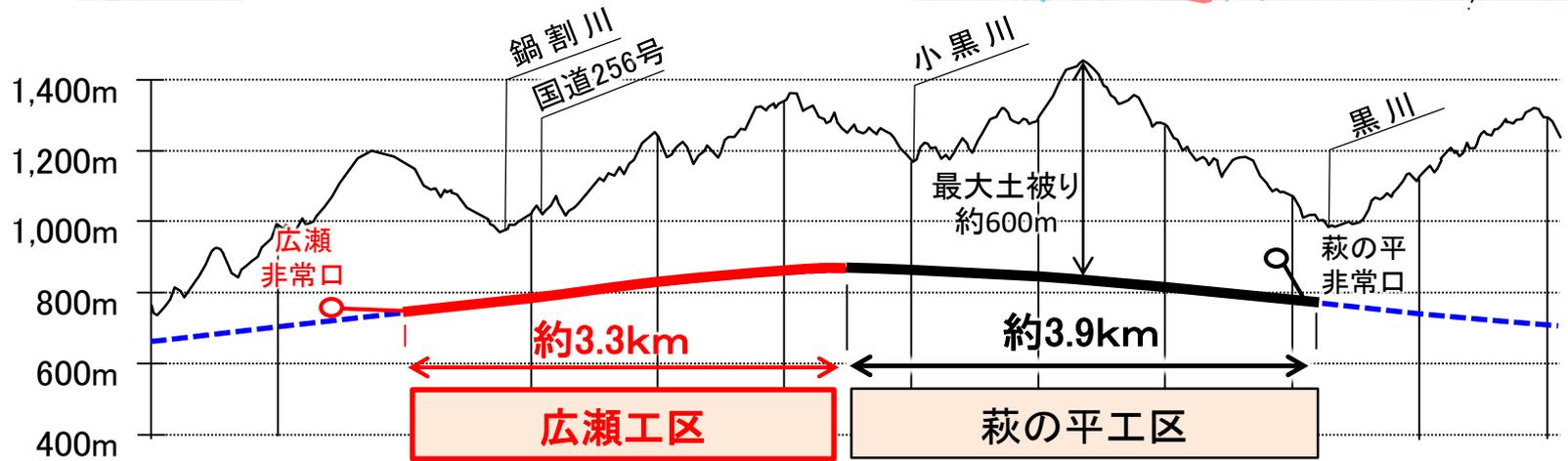
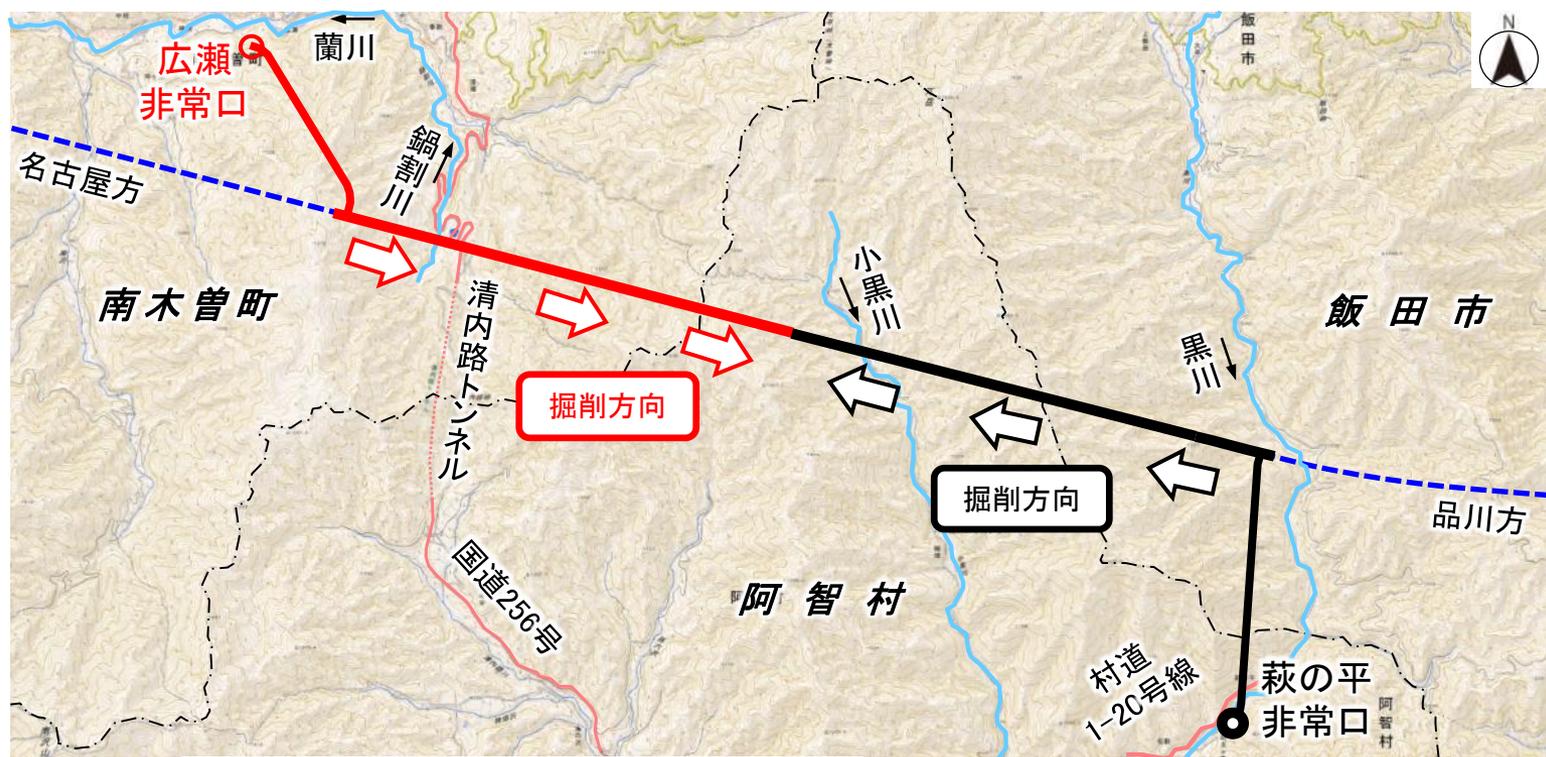
# 尾越工区の進捗状況



- 施工ヤードでは、品川方施工時に必要な設備の施工を進めています。
- 非常口トンネルの掘削は完了し、現在、本線トンネルを名古屋方へ施工しています。
- 11月21日時点で、約100m掘削完了しています。



# 萩の平・広瀬工区の概要



# 広瀬工区の工事進捗



- 非常口トンネルの掘削を進めており、11月21日時点で、約50m掘削完了しています。
- スtockヤードの整備を進めています。



工事施工ヤード整備  
発生土置き場整備等 等



8時00分～18時00分

トンネル掘削作業



24時間(2交代制)

発生土運搬車両の運行



7時00分～19時00分

資機材運搬車両の運行



7時00分～19時00分

- ※上記の時間帯は、現地での作業開始、終了の時間です。
- ※日曜日、その他長期休暇(年末年始等)は休工日になります。
- ※工事の進捗状況等により、上記以外の時間や休工日に作業や運搬を行うことがあります。  
その場合は事前に地元の皆様と調整します。
- ※地域のイベント等が開催される場合は、運行時間などについて、  
事前に調整させていただきます。
- ※工事で使用する重機を運搬する特殊車両は、法令の定めにより、  
21時～6時の時間帯に運搬することを考えています。

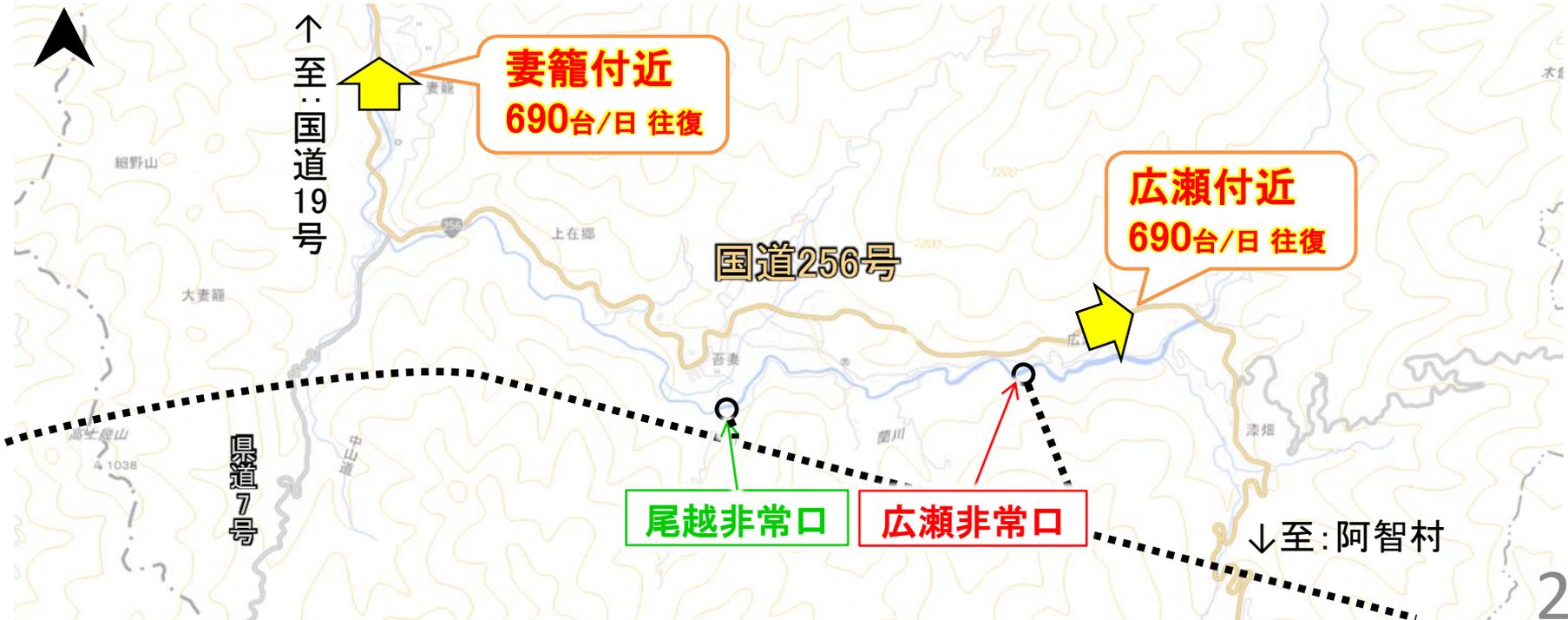


※特殊車両イメージ

1. 南木曾町内の工事概要および工事進捗
2. **工事中車両の運行計画**
3. お問い合わせ先

# 工事用車両の運行計画

- 南木曾町内における国道256号の工事用車両台数（往復の月別日平均の最大値）について、現時点で妻籠付近は250台/日、広瀬付近は400台/日で運用してきましたが、南木曾町内のトンネル工事が本格化したことから、今後は、妻籠付近、広瀬付近ともに**690台/日**として運用いたします。なお、阿智村内においては400台/日です。
- 発生土運搬車両は、**運行状況を確認しながら段階的に**増やします。
- 毎月の工事用車両台数は、引き続き、工事日より等で事前にお知らせします。





1. 南木曾町内の工事概要および工事進捗
2. 工事中車両の運行計画
3. お問い合わせ先

**【事業全般に関すること】**

事業者 東海旅客鉄道株式会社

中央新幹線長野工事事務所 (TEL 0265-38-6500)

環境保全事務所 (TEL 0265-52-6511)

住所 長野県飯田市元町5451番地

(受付日時 / 土、日、祝日、GW・お盆・年末年始を除く平日、9時～17時)

**【工事の監督指導に関すること】**

発注者 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構

関東甲信工事局 中津川鉄道建設所 (TEL 0573-67-8690)

住所 岐阜県中津川市日の出町1-45

(受付日時 / 土、日、祝日、GW・お盆・年末年始を除く平日、9時～17時)

**【工事内容に関すること】**

施工者 大林・若築・株木 中央新幹線、中央アルプストーンネル(尾越)

特定建設工事共同企業体〔構成員:(株)大林組・若築建設(株)・株木建設(株)〕

JV事務所 (TEL 0264-24-0910)

住所 長野県木曾郡南木曾町吾妻2333

清水・三井住友・東急 中央新幹線、中央アルプストーンネル(萩の平・広瀬)

特定建設工事共同企業体〔構成員:清水建設(株)・三井住友建設(株)・東急建設(株)〕

JV事務所 (TEL 0265-48-5736)

住所 長野県下伊那郡阿智村清内路387-1 清内路事務所

※土・日・祝日に問い合わせいただく場合は、大林JVまたは清水JVに問い合わせください。  
大林JVまたは清水JVから機構やJR東海に速やかに情報を展開の上、迅速にご対応いたします。

## 主な質問と回答（国道256号を通行する工事用車両台数に関する説明会）

- ・ 南木曾町内を通行する車両台数は、妻籠方面・広瀬方面合わせて最大690台ということか。
- ・ 朝7時から大量の発生土運搬車両が通行すると、通勤通学の時間と重なり危険であるため、しっかりと安全対策を行ってほしい。
- ・ 運行台数を段階的に増やすとのことだが、690台になるのはいつごろか。
- ・ 国道256号を通行する車両台数が最大690台となります。この台数を超える場合は、改めて地元の皆様に周知します。
- ・ 発生土運搬車両台数は朝7時から徐々に増やす計画であるため、通勤通学はそれほど多くならない見込みです。また、「配布資料13」に記載の安全教育を着実に実施いたします。
- ・ 現在の尾越工区の本坑掘削および広瀬工区の斜坑掘削の最盛期が重なった場合、車両台数が690台程度になる見込みです。